



国連生物多様性の10年

中国四国地方環境事務所
同時発表

報道各社御中 ← 環境省広報室

島根県で採取された渡り鳥糞便における
鳥インフルエンザウイルスの検出に伴う野鳥緊急調査チームの派遣等について
(H26.11.14)

島根県安来（やすぎ）市において、コハクチョウの糞便から、高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N8 亜型）が検出されたことを受けて、本日14日に中国四国地方環境事務所と島根県職員等が現地調査を行いました。また11月15日から19日に野鳥緊急調査チームを現地に派遣し、現地の野鳥の生息状況などの調査を実施することとしましたので、お知らせします。

1 本日の調査概要

本日14日、島根県安来市の糞便採取地点の周辺半径10km圏の野鳥監視重点区域内を含む国指定中海鳥獣保護区において、野鳥の飛来状況の調査を実施。死亡個体、衰弱個体などの異常は認められなかった。

また、島根県と合同で糞便採取地点の周辺の状況について目視調査を行い異常のないことを確認した。

2 野鳥緊急調査チームの派遣概要

- (1) 日程 11月15日（土）～19日（水）の予定
- (2) 人数 野鳥等調査の専門業者3名程度
中国四国地方環境事務所及び島根県職員等が同行予定
- (3) 主な調査内容 現地状況把握（鳥類の生息状況調査、死亡野鳥調査、異常個体の有無、糞便調査）、現地指導
- (4) 本調査の現地での取材方法については、後ほど中国四国地方環境事務所より報道発表を行う。

3 明日以降の調査結果の周知方法

調査状況の問合せ先：中国四国地方環境事務所野生生物課
086-223-1561

調査結果速報：20日（木）

環境省本省及び中国四国地方環境事務所でも同時発表予定

※ 環境省はホームページで野鳥における高病原性鳥インフルエンザに関する様々な情報を提供しています。

(http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird_flu/)

平成26年11月14日(金)

自然環境局野生生物課鳥獣保護業務室

直 通：03-5521-8285

代 表：03-3581-3351

課 長：中島 慶二 (内線6460)

企 画 官：堀内 洋 (内線6470)

室長補佐：東岡 礼治 (内線6475)

専 門 官：根上 泰子 (内線6676)

中国四国地方環境事務所野生生物課

直 通：086-223-1561

課 長：河原 武

専 門 官：深田 富士雄